

高い複合成形技術で安定した品質のシール製品を提供

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



本社工場全景

主な事業内容

精密ゴム成形品製造

主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー、
家電部品メーカー

主な製品

オイルシール、Oリング、
パッキン部材

業務内容

自動車向け
オイルシールを一貫生産

オイルシールやOリング、パッキン部材など、精密ゴム成形品を製造している。自動車や産業機器メーカー向けに設計・試作から量産品の生産まで、一貫して対応する。昭和56年にOリングなどのゴム成形品販売商社である日本シール精工(株)(大阪府西区)がオイルシールおよび特殊ゴム製品の製造工場として堺市に工場を設立した。平成9年には中国深圳に生産工場を設立し、増産体制の拠点を築き、同23年には「JASI」を分社・設立した。グループ会社となる鈴五商事(株)(大阪府北区)とはゴム原材料の共同開発などでグループ間の結束も強い。

強み

金属部品の下地処理
工程が「ものづくりの要」

オイルシールは自動車の回転部などに使われる液体漏れ防止用のゴム製品で、密閉性を高めるためにはねやリング状の金属部品が複合されている。金属部品にはさび防止や接着力向上を目的とした下地処理(リン酸塩皮膜処理)が必要だが、鈴木博也社長が「ものづくりの要」と強調するように、それを

社長あいさつ



代表取締役
鈴木 博也さん

「皆さまの為に成る企業活動」が当社の社是です。創業以来、一貫して顧客の要望に応えるべく、製品開発に最大の努力を注いできました。現状に満足することなく、自分たちの仕事に誇りを持って、皆さまに喜んでいただける製品づくりにまい進していきます。

主な保有設備

- 真空加硫成型機
250tほか トンユ製、川尻製ほか46台
- ロボットを活用した自動仕上げライン
川崎重工製、自社製 計31台



住 所 / 〒594-1144
和泉市
テクノステージ2-1-13
TEL / 0725-51-3101
FAX / 0725-51-3208
創 業 / 昭和56年6月
設 立 / 平成23年1月
資本金 / 9,800万円
従業員 / 140名



リン酸塩皮膜処理ライン



各種リング製品

事業強化 医療・食品分野に強い 製造メーカーを合併

社内で行うことで安定した品質の製品を供給している。また、プレス成形前の接着工程には独自の自動処理装置、仕上げ工程には双腕型ロボットを導入して生産性を高めるほか、従来の目視検査に加え、画像判定による外観検査も取り入れることで、不良品を社外に出さない体制も整えている。

平成30年にシールパッキング製造の大洋パッキング(株)(大阪府茨木市)と合併し、新たに大洋パッキング事業部を設立。生産拠点は山口工場(山口県美祿市)とし、JASIとして国内では2カ所の生産拠点を持つて対応している。大洋パッキング事業部は医療や食品分野の製造機器などに使われるダイアフラムの製造得意とする一方で、JASI本社工場と同じ製造設備も保有しており、合併によるシナジー効果も期待される。今後の経営課題について、鈴木社長は「電気自動車の普及により従来の製品分野にとらわれず、当社の生産技術を生かした新たな製品開発にも取り組んでいく」としている。

